

生徒指導通信

黒沢尻工業高校生徒指導部
第4号（5月18日発行）

○相手にしてほしい事を伝える

緊急事態宣言を受けて、全国的に“Stay home”という言葉が聞くようになりました。“Stay at home”も同様で、どちらも『家にいよう』という意味なので、この際覚えておきましょう。

実は、この言葉掛けはとても素晴らしいです。私たちは、相手にしてほしい事を伝える時や禁止事項を伝える時に「〇〇してはダメ！」とか「△△するな。」といった伝え方をしてしまいます。

例えば、「騒いじゃダメ！」「廊下を走るな。」といった伝え方です。

このような伝え方をされると、相手の頭に残るのは、最初に伝えられた「騒ぐ」「廊下を走る」という言葉になります。いくら後からそれらを「しないで」と付け加えても、脳内では一旦入った言葉を消すことはできません。

例えば、「梅干しを想像しないで。」と言われても、“梅干し”の画像が浮かんだり、人によっては唾液が湧き出す人もいられるでしょう。いくら「想像しないで。」と打消しの言葉にしても、この反応を止める事はできません。

ですから、相手にしてほしい事や禁止事項を伝える時には、してほしい事をそのまま伝えるというのが理想になります。できれば、相手にしてほしい行動をより具体的にお伝えすることができると理想的です。例えば、「静かにして過ごそうね。」「廊下はゆっくり歩いてね。」などです。

このような伝え方をすることで、相手は躊躇なく行動をすることができます。従って、“Stay home”は適切な伝え方になっているのです。そのような言葉掛けを意識してみてください。

○自転車はツーロックを心掛けよう！

本校は、『自転車盗難被害防止モデル校』にしてされて3年目になります。過日の指定書交付式では、防犯協会からワイヤーロックをいただき、全校生徒に行き届いているはずですが、

先日、北上市防犯隊の方々から来校され、駐輪場での施錠状況を調査していただきました。結果は以下のとおりです。

期 日	駐輪台数	防犯登録数	無施錠台数	ツーロック台数
5月12日（火）	232（257）	217（240）	90（78）	14（2）

（ ）内は昨年度

施錠率は61%、ツーロック率はわずか6%でした。かなり残念な結果です。本校は工業団地内にあり、広々として見通しが良いため、外部侵入者の心配がほとんどありません。また、お互いに信頼し合っている証かもしれません。だからと言って、施錠しなくてもよいわけではありません。人間は魔が差すと、何をするか分からないものです。「自分の自転車なら盗まれないだろう」という根拠のない自信は無くし、友人を犯罪者にしないためにも必ず施錠してください。できれば、ツーロックする心の余裕も身に付けてください。

その習慣は、必ずこれからの人生に生かされます。何かを焦って行動する前に、一呼吸置いて（カギを掛ける余裕を持ってから）行動すれば、危険を回避することにつながります。是非、今日から実践してみてください。

<今後の施錠調査日>

・第2回＝7月10日（金） ・第3回＝9月11日（金） ・第4回＝11月12日（木）